

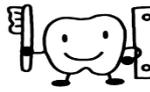


令和3年10月号
うみのこセンター

TEL(054)335-1148

FAX(054)335-1292

Mail: shimizu-uminoko@po4.across.or.jp



歯科保健講演会のお知らせ

10月21日(木) 10:00~ 2階会議室

静岡市歯と口の健康支援センターの服部清先生をお迎えし、家庭での虫歯予防の仕方や歯科医へのかかり方などをお話していただきます。乳歯の健康状態は永久歯にも影響を与えますので、乳歯のケアが大切です。どなたでも参加できますので、ご希望の方はお申し込みください。



1(金)
あひる 10:00 (外遊び)
年中 親子遊び 13:30

4(月)	5(火)	6(水)交流保育	7(木)	8(金)	
年少 親子遊び 9:45	しか1 9:45 (買い物)	ラッコ1 10:40 (外遊び)	パンダ1 10:00 (外遊び)	何でも相談	
特別指導	A 14:00 (買い物)	B1 14:00	療育相談	何でも相談	
11(月)	12(火)	13(水)交流保育	14(木)	15(金)	
りす 9:45 (買い物)	きりん1 9:45 (買い物)	ラッコ2 10:40 (外遊び)	パンダ2 10:00 (外遊び)	あひる 10:00 (親子遊び)	
療育相談	F1 14:00	G1 14:00	C 13:30 (買い物)	D 13:30 (買い物)	
18(月)	19(火)	20(水)交流保育	21(木)	22(金)	
うさぎ 9:45 (買い物)	しか2 9:45 (買い物)	ラッコ1 10:40 (親子遊び)	歯科保健講演会 10:00	年長児母親教室 10:00	
E 14:00	何でも相談	B2 14:00	何でも相談	ペアレントトレーニング 13:30	
25(月)	26(火)	27(水)交流保育	28(木)	29(金)	31(日)
自閉症協会 おしゃべり会10:00	きりん2 9:45 (買い物)	ラッコ2 10:40 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	※パンダ2 10:00 (親子遊び)	年中児 母親教室
療育相談	F2 14:00	G2 14:00	何でも相談	何でも 相談	



【年中児母親教室について】 31日(日) 10:00~ 多目的ホール

入園から1年半たち、園生活にも慣れ、先生やお友達との活動を楽しんでいるお子さんも多いと思います。しかし、色々分かってきたからこそ気持ちが揺れる時期でもあります。いくつかのテーマを設けて、今のお子さんの様子やお母さん方の思いを交流してみませんか？話すのが苦手な方は聞くだけでも大丈夫です。今回は、お仕事をされているお母さん方にも参加して頂きたいと思い、日曜日に開催します。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の為、託児は行いません。申し訳ありませんがご理解頂きたくお願い申し上げます。多数の方のご参加お待ちしております。





10月のグループ活動について



❖ 乳児：外遊び

事業団から近くの公園までお散歩したいと思います。お母さんと一緒に手をつないで歩けるかな。当日は、水筒、帽子、はきなれた靴のご用意をお願いします。

❖ 幼児：買い物

先月、緊急事態宣言による対応の為に実施出来なかった「お買い物ごっこ」をする予定です。年少さんは「好きな物を買おう」、年中さんは「おつかい」をテーマに行います。うみのこスーパーにはどんな物が売っているかな!? 「ください」「ありがとう」のやりとりも楽しめるといいですね。

第2回 年長児母親教室を行いました ～先輩お母さんのお話より～ 8月27日開催

緊急事態宣言を受け、初の ZOOM 開催に挑戦しました！4 人の先輩お母さんに参加して頂き、就学に関する体験談をお話していただきました。就学先を決めるまでの思いや就学後の様子など、お母さん方の生の声を聞くことができとても参考になりました。

- ・Aさん(特別支援学校:2年男子)・・・就学時、やれることは年齢相応だけど、苦手なことは2～3歳の段階で医師からは支援校を勧められました。入学当初は叩く、噛む等があったけれど今は落ち着いています。毎日通学バスを楽しみに登校しています。着席しての学習より、行動しながらの学習が多いです。入学時にトイレトレーニングが終わってなくても支援してもらえる等、子どもの発達に合わせて細かく支援してもらえます。
 - ・Bさん(特別支援学級:知的2年男子)・・・3 歳頃は多動がひどく迷子も頻繁で大変でした。支援級に決めた理由は、家族が感じていた知的な遅れと発達検査結果の一致。普通級で着席して学習することが難しいと思った事や、本人のペースで楽しく学校生活を送って欲しいと思ったからです。入学前は箸も持てず、読み書きもできませんでした。しかし先生からはそれで良いと言って頂き、やったことは学用品の準備を一緒にした程度でした。今は色々できることが増え、学校での様子も話してくれるようになり、とても楽しんで意欲的に通学しています。
 - ・Cさん(特別支援学級:情緒1年男子)・・・知的には年齢相応ですが、自閉症スペクトラムの診断があり、新しいことは苦手な納得して慣れるまでが大変です。学校へ行く認識も就学時健診を受け現実味を帯びたおかげで、やっとランドセルを買うことができたという状況でした。入学当初は生活の流れも分からず大変そうでした。今はまあまあ楽しんでいる様子です。入学前にやったことは、本人が苦手なことより、母が気になっていた言葉使いやマナーについてを、本が好きだったことを活用して意識させました。登校を渋る時は、まずじっくり本人の思いを聞き、どうすれば安心して行けるか交渉しています。
 - ・Dさん(普通級:3年男子)・・・就学時は診断をつける程ではないと言われました。今は自閉症スペクトラム、ADHD、学習障害の診断があります。診断があっても普通級へ就学でき、配慮を受けることはできます。しかし、基本的には学校主導の支援ではありません。保護者がじて欲しいことを伝える必要があります。発信すれば必ず支援してくれる人はいます。スクールカウンセラー等の、子・保護者・担任・学校を繋いでくれる支援とつながることが大事です。
- ☆4 人のお話に共通していたのは、就学先を決めるにあたり、子どもの特徴や表われを整理しておくことと良いこと。各学校、学級の見学や体験、放課後の過ごし方についての情報収集は積極的にしましょうということでした！

第4回【年長児母親教室について】22日(金) 10:00～ 3階ペンギンルーム

年長児母親教室全体でのお話はこれで最後になります。
年長になって行ってきた母親教室でのお話等を振り返り、まとめをしていきたいと思っています。ぜひご参加下さい。

*うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。予定の確認などにご活用ください。各行事のお知らせや、活動報告なども随時掲載しています。ぜひご覧ください。

- 〈閲覧手順〉 ①静岡市しみず社会福祉事業団 トップページ <http://www.shimizu-294.jp>
イベント報告→うみのこセンター
②トップページ 「新着情報」